

B-77 洗剤に対するリン酸塩ビルダーの配合効果

静岡大 谷 郁子
○小出 通人

1. 洗剤性を向上させるためのビルダーの配合は評価されている。家庭洗濯においてみられる不備、欠陥で洗剤に由来するものも少なくない。洗剤効果を阻害するような副作用を抑制することも、今後ビルダーの果すべき役割として高度に要求されると考えられることから、その配合の意義を究明する必要がある。

2. 市販洗剤にリン酸塩ビルダーとして、トリポリ(STP), 三(SPT), ヘキサメタ(SHP), テトラポリ(STPP), ピロ(SPP)の各リン酸ソーダを1, 2, ……10 gr/lを配合し、各洗剤ごとに表面張力, 粘度, 可溶化能, 電気電導度等の測定比較を行なった。

3. 5種のリン酸塩を洗剤に配合した効果と見られるのは、表面張力については配合量が増すにつれ低下する傾向がみられ、洗剤とリン酸塩の種類, 配合濃度の関係では、最低表面張力値が統一的に得られなかった。粘度についても同様。可溶化については概して2 g/l配合が最もよい結果を示した。また総括的には石けんにはSPP, モノゲンにはSTP, SPP, ライオンにはSTP, SPT, ペレゲンにはSTPがそれぞれ有利な効果を示した。